

令和4年 10月 19日 開会

令和4年 10月 19日 閉会

令和4年（2022年）第3回

紀北町議会（臨時会）会議録

令和4年（2022年）第3回紀北町議会臨時会会議録

（第1号）

令和4年10月19日（水曜日）

令和4年(2022年)第3回紀北町議会臨時会

招集年月日 令和4年10月19日(水)

招集の場所 紀北町本庁舎議会議場

応招議員

2番 田島明良

3番 柴田洋巳

4番 岡村哲雄

5番 大西瑞香

6番 原隆伸

7番 奥村仁

8番 樋口泰生

9番 太田哲生

10番 瀧本攻

11番 近澤チヅル

12番 入江康仁

13番 家崎仁行

15番 平野隆久

16番 中津畑正量

(遅刻議員)

6番 原隆伸

不応招議員

なし

令和4年第3回紀北町議会臨時会議事日程 令和4年10月19日（第1日）

日 程	議 事
第 1	会議録署名議員の指名
第 2	会期の決定
第 3	諸般の報告
第 4	議案第41号 令和4年度紀北町一般会計補正予算（第5号）
第 5	議案第42号 令和4年度紀北町一般会計補正予算（第6号）
	閉 会

令和4年（2022年）第3回紀北町議会臨時会会議録

第1号

招集年月日 令和4年10月19日（水）

招集の場所 紀北町本庁舎議会議場

開 会 令和4年10月19日（水）

出席議員

2番 田 島 明 良

4番 岡 村 哲 雄

6番 原 隆 伸

8番 樋 口 泰 生

10番 瀧 本 攻

12番 入 江 康 仁

15番 平 野 隆 久

3番 柴 田 洋 巳

5番 大 西 瑞 香

7番 奥 村 仁

9番 太 田 哲 生

11番 近 澤 チヅル

13番 家 崎 仁 行

16番 中津畑 正 量

欠席議員

なし

地方自治法第121条の規定により説明の為議会に出席した者の職氏名

町長	尾上 壽一	副町長	中場 幹
総務課長	水谷 法夫	財政課長	上ノ坊 健二
企画課長	玉本 真也	福祉保健課長	上村 毅
商工観光課長	塩崎 清人	海山総合支所長	森岡 純司
教育長	中井 克佳	学校教育課長	直江 仁

職務の為出席者

議会事務局長	上野 隆志	書記	直江 和哉
書記	源口 晴子	書記	佐々木 猛

提出議案 別紙のとおり

会議録署名議員

8番 樋口 泰生	9番 太田 哲生
----------	----------

議事の顛末 次のとおり記載する。

入江康仁議長

おはようございます。

定刻になりましたので、ただいまから令和4年第3回紀北町議会臨時会を開会いたします。

本日の会議におきましても、新型コロナウイルス感染予防対策を実施してまいりますので、よろしく願いいたします。

なお、傍聴者におきましてもご協力をお願いいたします。

これより本日の会議を開きます。

ただいまの出席議員は13名であり、定足数に達しております。

また、6番、原議員から所用のため遅刻との連絡を受けておりますので、ご報告申し上げます。

議事日程につきましては、お手元に配付したとおりであります。

それでは、議事日程を議会事務局長に朗読させます。

上野議会事務局長。

上野隆志議会事務局長

おはようございます。

それでは、議事日程を朗読させていただきます。

令和4年第3回紀北町議会臨時会議事日程（第1号）

令和4年10月19日（水曜日）、午前9時30分開議

日程第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 諸般の報告

第4 議案第41号 令和4年度紀北町一般会計補正予算（第5号）

第5 議案第42号 令和4年度紀北町一般会計補正予算（第6号）

以上でございます。

日程第 1

入江康仁議長

それでは、日程第 1 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第126条の規定により、本日の会議録署名議員に、

8 番 樋口泰生議員

9 番 太田哲生議員

のご両名を指名いたします。

日程第 2

入江康仁議長

次に、日程第 2 会期の決定の件を議題といたします。

本臨時会の会期は、本日 1 日としたいと思いますが、異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

入江康仁議長

異議なしと認めます。

したがって、本臨時会の会期は、本日 1 日とすることに決定いたしました。

日程第 3

入江康仁議長

次に、日程第 3 諸般の報告を行います。

去る10月12日及び本日10月19日に議会運営委員会が開催され、本臨時会に係る運営等について協議が行われました。その確認事項等についてご報告申し上げます。

まず、付議事件についてであります。

本臨時会の招集に当たり、10月12日の招集告示では補正予算案1件を付議事件としましたが、10月14日に新たに補正予算案1件を付議事件として追加する旨の告示があり、本日ご協議いただく案件は、補正予算案2件となっております。

次に、地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査について、普通会計及び水道事業会計の令和4年度8月分について、同条第3項の規定により監査委員から報告を受けております。報告書は議員控室に保管してありますのでご覧ください。

次に、地方自治法第121条の規定により、提出案件等の説明のため、あらかじめ出席を求めましたところ、尾上町長はじめ中井教育長及び議会の審議に必要な関係課長等の出席がありましたので、ご報告申し上げます。

以上で、諸般の報告を終わります。

日程第4～日程第5

入江康仁議長

お諮りします。

各議案の審議に当たっては、会期を1日として決定したことにより、会議規則第39条第3項の規定により委員会への付託を省略し、本会議において審議することにしたいと思いますが、異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

入江康仁議長

異議なしと認めます。

したがって、本議案の審議に当たっては、委員会の付託を省略し、本会議で審議することに決定しました。

お諮りします。

日程第4 議案第41号及び日程第5 議案第42号の2件については、提案者から提案理由の説明並びに内容説明を求めるに当たり、一括して説明を求めることにしたいと思いますが、異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

入江康仁議長

異議なしと認めます。

したがって、議案2件については、一括して提案理由並びに内容説明を求めることに決定しました。

それでは、提案者から一括して提案理由の説明を求めます。

尾上町長。

尾上壽一町長

皆様、おはようございます。

本日は、臨時会の開催要請をさせていただきましたところ、大変お忙しい中をご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

それでは、本議会臨時会に上程いたしました議案につきまして、提案理由をご説明申し上げます。

議案第41号 令和4年度紀北町一般会計補正予算（第5号）であります。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5,435万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ108億2,434万3,000円といたしたいので、議会の議決を求めるものでございます。

議案第42号 令和4年度紀北町一般会計補正予算（第6号）であります。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,342万3,000円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ109億776万6,000円といたしたいので、議会の議決を求めるものであります。

以上、2件の議案につきまして提案理由をご説明申し上げましたが、詳細につきましては、担当課長に説明をいたさせます。

何とぞ慎重審議の上、ご可決賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

入江康仁議長

続いて、議案第41号及び議案第42号の内容説明を求めます。

上ノ坊財政課長。

上ノ坊健二財政課長

それでは、議案第41号 令和4年度紀北町一般会計補正予算（第5号）の内容につきまして、ご説明をさせていただきます。

予算書の1ページをご覧ください。

令和4年度紀北町一般会計補正予算（第5号）

令和4年度紀北町の一般会計補正予算（第5号）は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5,435万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ108億2,434万3,000円とする。

第2項 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和4年10月19日提出

紀北町長 尾上壽一

歳入歳出予算の内容につきましては、予算に関する説明書で、歳入から説明させていただきます。

6ページをご覧ください。

第14款・国庫支出金、第2項・国庫補助金、第2目・民生費補助金は、1億5,435万円を増額するもので、価格高騰緊急支援給付金事業の実施に伴う事業費補助金1億5,000万円と事務費補助金435万円を新たに計上するものでございます。

次に、歳出予算をご説明させていただきます。

7ページをご覧ください。

第3款・民生費、第1項・社会福祉費、第1目・社会福祉総務費は、1億5,435万円を増額するもので、価格高騰緊急支援給付金事業は、9月20日に閣議決定され、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり一律5万円が支給されることから、それに伴い、給付金や電算委託料等を新たに計上するものでございます。

以上で、議案第41号 令和4年度紀北町一般会計補正予算(第5号)の説明を終わらせていただきます。

続きまして、議案第42号 令和4年度紀北町一般会計補正予算(第6号)の内容につきまして、ご説明をさせていただきます。

予算書の1ページをご覧ください。

令和4年度紀北町一般会計補正予算(第6号)

令和4年度紀北町の一般会計補正予算(第6号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,342万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ109億776万6,000円とする。

第2項 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和4年10月19日提出

紀北町長 尾上壽一

歳入歳出予算の内容につきましては、予算に関する説明書で、歳入から説明させていただきます。

6ページをご覧ください。

第14款・国庫支出金、第2項・国庫補助金、第1目・総務費補助金は、6,841万6,000円を増額するものでございます。

内容としましては、物価高騰対策生活支援商品券事業と物価高騰学校給食費支援事業の実施に伴う新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を計上するものでございます。

第18款・繰入金、第1項・基金繰入金、第1目・財政調整基金繰入金は、1,500万7,000円を増額するもので、今回の補正の所要財源とするため、財政調整基金より繰り入れるものでございます。

次に、歳出予算をご説明させていただきます。

7ページをご覧ください。

第6款・第1項ともに商工費、第1目・商工総務費は、8,301万5,000円を増額するもので、物価高騰対策生活支援商品券事業は、コロナ禍において、電気・ガス等のエネルギーや食料品価格等の高騰に直面している町民や事業者の皆様の負担軽減を目的とする国からの臨時交付金を活用して実施するものでございます。

支援内容といたしましては、町内の全住民に対し、1人当たり5,000円の支援を商品券により行うものでございます。

なお、対象人数につきましては、10月1日時点で1万4,534人が対象であります。それに伴いまして、印刷製本費や通信運搬費、事業実施にご協力いただく、みえ熊野古道商工会に対し、事務費を含む事業補助金の支出等の予算計上をいたしております。

8ページをご覧ください。

第9款・教育費、第6項・保健体育費、第2目・給食施設費は、40万8,000円を増額するもので、物価高騰学校給食費支援事業は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により、経済的な影響を受けている幼稚園・小中学生の保護者の負担軽減を目的に、国からの臨時交付金を活用して実施するものでございます。

支援内容といたしましては、町内の幼稚園、小中学校の児童・生徒及び教員を合わせて971人全員に対して、学校給食の質を落とさず安定した給食を提供するために、1人当たり420円の支援を給付金により行うものでございます。

以上で、議案第42号 令和4年度紀北町一般会計補正予算（第6号）の説明を終わらせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

入江康仁議長

以上で、議案の提案理由並びに内容説明を終わります。

それでは、これより各議案に対する審議を行います。

日程第4 議案第41号 令和4年度紀北町一般会計補正予算（第5号）を議題といたします。

それでは、これより質疑を行います。

質疑される方ありませんか。

11番 近澤チヅル議員。

11番 近澤チヅル議員

41号で質疑をまずはさせていただきます。

物価高で、今、町民の皆さん集まると、電気代が高なった、そして毎日の食料品が高なったって悲鳴を上げておられます。その上、年金が下がって大変という声で、もう町中あふれておりますけれども、その中で住民税非課税世帯5万円、国民年金で生活が大変やけれども、ちょっとでも仕事をしたいというので、仕事をして非課税世帯でなくなって困っている方もおられました。

その中で、住民税非課税世帯等ということで、本年度、住民税非課税世帯と同じような生活になっている方に対する補助も今回、等の中に入っていると思うんですけれども、住民税非課税世帯は申告で分かるんですが、今年、住民税非課税世帯と同じような収入しかなかったという場合、どのようにして支払う予定なのか、お伺いします。

入江康仁議長

上村福祉保健課長。

上村毅福祉保健課長

お答えをさせていただきます。

家計急変世帯に関しましては、やはり役場のほうでも所得の把握は今できていない状況に

ございます。ですので、広報等できる限りの媒体を使わせていただいて周知をさせていただいて、そういうご家庭がございましたら、福祉保健課並びに支所の福祉環境室のほうへ来ていただいて、まずは申告をしていただいて、その中でお話をさせていただいて認定のほうにさせていただくという形になります。

以上でございます。

入江康仁議長

近澤議員。

11番 近澤チヅル議員

そうしますと、非課税世帯は去年の申告で分かるわけですので、今年、今から申告せんなん方については、少し給付が遅れるということですね。そして、とにかく早く周知をしていただきたいと思うんですけども、今もおっしゃっていただきましたが、ZTVとか、そういうので流していただく予定なのか、もう少し詳しく、本当に困ってて、国民年金だけでは大変だから少し仕事をして、非課税漏れて大変という声もたくさん聞きます。町内回っていると。

だから、そういう方たちに早く自分のところも、今年ないので該当するか分からないということを知らせるべきだと思うんですけども、ZTVは全員が見ているわけではないので、ちょっと難しいとは思いますが、あらゆる手段を取って、私たちも、いや、こんなこともできるよというのを知らせていきたいとは思いますが、もう一度、どういう方法を取ったら早く大変な方たちを救えるか、周知の方法をお尋ねします。

入江康仁議長

上村福祉保健課長。

上村毅福祉保健課長

お答えをさせていただきます。

ご可決いただいた後になりますが、やはり防災アプリ、ホームページ、広報、可能な限りの行政で使える媒体を使わせていただいて、周知のほうはさせていただきたいというふうに考えております。

以上でございます。

入江康仁議長

ほかに。

2番 田島明良議員。

2番 田島明良議員

まず、お伺いしたいのは、今回の住民非課税世帯は何世帯計上しているのか。また、家計急変世帯も併せて説明をお願いいたします。

入江康仁議長

上村福祉保健課長。

上村毅福祉保健課長

お答えをさせていただきます。

予算計上させていただいた部分になりますのは3,000世帯となります。こちらの予算計上の算出根拠といたしましては、さきに給付をさせていただいております住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金がありました。そちらのデータを活用させていただいて、非課税世帯で未申告の世帯がおられますので、その方を含めまして約2,900世帯。家計急変のある世帯を100世帯見込ませていただいて3,000世帯で1億5,000万円を計上させていただいております。

以上でございます。

入江康仁議長

田島議員。

2番 田島明良議員

今回のこの給付金事業は、家計急変世帯についてお伺いしたいんですけれども、コロナの感染者が非常に今年はたくさん出て、収入が途絶えた家庭が多いと思うんです。そこら辺の周知徹底をしていただきたいのと、ちょっと中身をお伺いしたいんですけれども、その年収の中の一月でも収入が途絶えたりした場合でも、この対象になるかどうかお伺いします。

入江康仁議長

上村福祉保健課長。

上村毅福祉保健課長

まず、家計急変世帯に関しましては、周知に関しては、先ほどのお答えをさせていただいたとおり周知のほうをさせていただこうというふうに考えております。収入の減少の方に関しましては、やはりコロナの影響もございますので、まず1か月単位の収入減少の証明になるものを提出していただいて、その中で中身を精査させていただいて、それで該当するようでしたら支給の対象という形で進めさせていただく形となります。

以上となります。

入江康仁議長

ほかに質疑される方ありませんか。

3番 柴田洋巳議員。

3番 柴田洋巳議員

今回の臨時交付金、これは政府のほうから、いつこういう通達が出て、そして正式な内容がどういうことなのか、その辺を説明いただけませんか、詳しく。

入江康仁議長

上村福祉保健課長。

上村毅福祉保健課長

先ほどの説明にもありましたが、こちらの閣議決定をされたのが9月20日となります。それに基づきまして、今回の価格高騰緊急支援給付事業に関しましては、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担を踏まえて、特に家計に影響が大きい低所得世帯、住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり5万円をプッシュ型で給付するものとなっております。

以上です。

入江康仁議長

3番 柴田議員。

3番 柴田洋巳議員

今後、物価高、これまだ続く可能性があると思うんですね。将来に向けて見通しといえるかな、その辺について、どのように考えていますか。

入江康仁議長

玉本企画課長。

玉本真也企画課長

経済対策も含めた全体事業の所掌する立場からお答えします。

物価高騰については、国の指標であるとか、日銀の対応であるとか、そういったもの勘案しながら、今後の事業について、しっかりと取り組んでいきたいというふうに考えてございます。

(「議長」と呼ぶ者あり)

入江康仁議長

いや、もう1回いいんだけど、質疑ちょっと内容考えていただいて、もう1回やりませう。いいですけど、発言は許します。

どうぞ、柴田議員。

3番 柴田洋巳議員

いや、先ほど言ったのは、この物価高はまだ続くと思うんですよ。だから、まだ、その都度更新というかな、されるのかどうか、その辺の見通しを役場はどういうふうに考えているのか、それを聞いたかったの。というのは、コロナの場合、ずっとあったじゃないですか、連続して。だから、コロナ対策のような形で、物価高に対しても交付金が用意されるのか、その辺をどういうふうに考えているか。

入江康仁議長

柴田議員、いいですか。

これはあくまでも国のほうで決めたことの流れでやっていますので、今のようなことは国で、先ほども上村福祉保健課長の答え、国の決定がなければできないと、またその見通しは、玉本課長も言うたように、いろいろな、経済とまた日銀とのいろいろな中でのことで分かること。今は答えられるような立場の質問じゃないと思いますので、いいですか。

3番 柴田洋巳議員

いずれにしても、これは国民のために金が給付されるんですよ。だから、そういうことをベースにして、紀北町はこうですよと、そういうことを国のほうに訴えるべきだと思うんです。また続けてやってくれとか、そこまでやっぱり国に対して、地方、国民のために、地域住民のためにね、やっぱり行政がね、やっぱりしっかり取り組んでもらいたいし、意見を言ってもらいたいと、そういうことを私は期待している。

入江康仁議長

分かりました。

今の質問には、ちょっと答えるべき内容じゃないので、答弁のほうは差し控えさせていただきます。

ほかにございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

入江康仁議長

それでは、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。

まず、原案に反対討論される方ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

入江康仁議長

次に、原案に賛成討論される方ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

入江康仁議長

これで討論を終了し、採決いたします。

お諮りします。

日程第4 議案第41号については、原案のとおり決定することに賛成の方は起立をお願いいたします。

(全 員 起 立)

入江康仁議長

全員起立です。

したがって、本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

次に、日程第5 議案第42号 令和4年度紀北町一般会計補正予算(第6号)を議題といたします。

それでは、これより質疑を行います。

質疑される方ありませんか。

11番 近澤チヅル議員。

11番 近澤チヅル議員

先ほど議運が開かれて、急速に予算化されるということの皆さんのご配慮を評価いたします。本当に、非課税の方でなくても、今、物価高の中で大変な中、1人当たり5,000円ということですが、具体的にこれが決定されたら、いつぐらいに町民の皆さんの手元に届くことになるのか、お伺いいたします。

入江康仁議長

塩崎商工観光課長。

塩崎清人商工観光課長

お答えさせていただきます。

今からで、少しスケジュールがタイトなことになるんですけども、この事業は交付金を充てた事業でございますので、年度内の精算が求められております。ですので、その住民の皆様が利用可能である期限の限界と、交付金の精算処理ができるスケジュールと調整を行っております。できれば令和5年1月31日ぐらいを期限として考えております。

あとは、どれだけ町民の皆様早く届けられるかというところになると思いますが、議会にて予算をお認めいただいてから、これまでお世話になっております商工会さんとも調整をしまして、その日にちについては調整したいと思っておりますが、やはり商品券が印刷して刷り上がってくるのに、やはり40日とか、45日とか日にちがかかりますので、できるだけそこを短くしたいというふうなほうでは考えております。目安としては、12月の頭か、もし調整がつけば11月の末ぐらいかなというふうにはちょっと考えておりますが、予算をお認めいただいた後に、調整を図りたいと思っております。

以上でございます。

入江康仁議長

近澤議員。

11番 近澤チヅル議員

ご配慮いただいて、年内に届くように、年末を少しでも安心して越せるように、配慮のほうをお願いしたいと思います。

もう一つ、これは生活、町民の皆さんもそうですけれども、商店の皆さんも換金するのに時間がかかるということで、これは商工会の問題だと思うんですけれども、そちらのほうも商品券を受け取った、その小さなお総菜屋さんとか、本当に毎日の皆さんの生活を守るために頑張っておられる皆さんが、商品券集まってくると自分たちはその換金までに時間がかかって余計大変になっていくわけなんですね。現金が入らなくて。

そここのところをぜひ商工会のほうに、迅速に、今までよりも早く商品券が現金として手元に残るような、そういう手だてをぜひ取っていただきたいと思うんですが、いかがでしょうか、お伺いします。

入江康仁議長

尾上町長。

尾上壽一町長

議員、全体的な部分でお話をさせていただきます。

今、課長が言ったように、大変タイトなスケジュールで、今回、国のほうがこの交付金のほうを示してまいりました。そういう中で、我々としては、今までの商品券事業の実績から積算して、いつ頃というようなお話させていただきました。

今、議員ご指摘のように、商工会での換金等、その券を受け取った住民の方がお使用すること、そういうのを踏まえて、本来ならもっと早くしたかったんですが、国の交付金の決定

がそういうことであつたんで申し訳ございませんが、そういう換金も逆に期間短い中で、集中的にやっていただくということ。

それと、先ほど課長、発送までのスケジュールを言わせていただいたんですが、やっぱり年末年始ということで、郵便局のほうも大変厳しい状況でございます。そういうことで、我々としては年内に届くのが一番ベストだと思っているんですが、そこは我々の手から離れた部分にもなります。

そういった意味では、新しい年を迎えるに当たっての応援の商品券だにご理解していただければありがたいのかなと思います。

以上です。

入江康仁議長

ほかに質疑される方ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

入江康仁議長

それでは、以上で質疑を終わります。

続いて、討論を行います。

まず、原案に反対討論される方ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

入江康仁議長

次に、原案に賛成討論される方ありませんか。

11番 近澤チヅル議員。

11番 近澤チヅル議員

議案第42号 令和4年度紀北町一般会計補正予算(第6号)の賛成討論を行います。

住民の皆さんは今、電気代が上がった、食費が大変、その上、年金が下がった、一日も早くこの給付金を求めていると思います。敏速にこのことに対して予算を計上し、そして年内の応援になるような手配を取っていただくことを本当に評価いたします。

それと同時に、私は紀北町として、全体の皆さんが望んでおります消費税を5%に下げよう、国に求めている、そのことを強くお願いして、私の賛成討論といたします。

入江康仁議長

次に、原案に賛成討論される方ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

入江康仁議長

これで討論を終了し、採決いたします。

お諮りします。

日程第5 議案第42号については、原案のとおり決定することに賛成の方は起立をお願いいたします。

(全 員 起 立)

入江康仁議長

起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決とすることに決定いたしました。

入江康仁議長

以上で本日の日程は全て終了しました。

これで本日の会議を閉じます。

それでは、これで令和4年第3回紀北町議会臨時会を閉会いたします。

どうもご苦労さまでございました。

(午前 10時 04分)

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

令和 4年 12月 13日

紀北町議会議長 入江康仁

紀北町議会議員 樋口泰生

紀北町議会議員 太田哲生